

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンでしっかりと記入してください							
企業ID	企業名	銀座アスター食品株式会社	コース名称	A日程: 8/1~8/19コース	実施地	都道府県	千代田区市
配属先・実習部署	御茶ノ水質館	御茶ノ水質館	実地	日数	延べ時間	合計	11日間/延べ 72時間
実施期間	8月1日	8月	19日	日	延べ時間	合計	11日間/延べ 72時間
キャッチコピー	(今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください) "特別"を創る演出と心配り						
日程	実習日	課題に対しての行動・学びがごと					
1日目	8月19日	面接練習、グループディスカッション、実習の振り返り					
2日目							
3日目							
4日目							
5日目							
6日目							
7日目							
8日目							
9日目							
10日目							
実習が10日間の以上の場合、もう1枚印刷し、「11日目」の「実習内容」に「課題」に対しての行動・学びを記入してください。							
実習を通じての成果(400字程度) 【～ができるようになった。】～を覚えることができた。【～を覚えることができた。】～を覚えることができた。【～を覚えることができた。】～を覚えることができた。							
実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)							
今回の実習を通じて、どのような事前準備(学習)が必要か(300字程度)							

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンでしっかりと記入してください							
企業ID	企業名	銀座アスター食品株式会社	コース名称	A日程: 8/1~8/19コース	実施地	都道府県	千代田区市
配属先・実習部署	御茶ノ水質館	御茶ノ水質館	実地	日数	延べ時間	合計	11日間/延べ 72時間
実施期間	8月1日	8月	19日	日	延べ時間	合計	11日間/延べ 72時間
キャッチコピー	(今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください) "特別"を創る演出と心配り						
日程	実習日	課題に対しての行動・学びがごと					
1日目	8月1日(火)	講義(企業説明、営業社員の仕事説明、制服試着、サービスマナー講義、業務実習準備、内定者との質疑応答)					
2日目	8月2日(水)	工場見学 講義(就職活動に関するアドバイス、英語基礎知識、店長・総務課の仕事先介、銀座地区店員インタビュー)					
3日目	8月3日(木)	店舗実習(食器下げ、宴会用セッティング、食器拭き、カスター類補充、飲料つけ、料理運搬)					
4日目	8月6日(日)	店舗実習(食器下げ、一般席セッティング、食器拭き、案内・受付、料理運搬)					
5日目	8月8日(火)	店舗実習(食器下げ、宴会でのおもてなし、片付け、食器拭き、サブキッズセッティング、料理運搬)					
6日目	8月9日(水)	店舗実習(食器下げ、宴会でのおもてなし、片付け、食器拭き、サブキッズセッティング、料理運搬)					
7日目	8月11日(木)	店舗実習(食器下げ、食器拭き、サブキッズセッティング、料理運搬、バックヤード清掃、グラス磨き)					
8日目	8月12日(金)	店舗実習(食器下げ、食器拭き、料理運搬、バックヤード清掃、グラス磨き)、試食					
9日目	8月15日(月)	店舗実習(食器下げ、カスター類補充、料理運搬、宴会でのおもてなし、片付け、食器拭き)					
10日目	8月16日(火)	店舗実習(食器下げ、食器拭き、サブキッズセッティング、料理運搬、宴会でのおもてなし、グラス磨き)					
実習が10日間の以上の場合、もう1枚印刷し、「11日目」の「実習内容」に「課題」に対しての行動・学びを記入してください。							
実習を通じての成果(400字程度) 【～ができるようになった。】～を覚えることができた。【～を覚えることができた。】～を覚えることができた。【～を覚えることができた。】～を覚えることができた。							
実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)							
今回の実習を通じて、どのような事前準備(学習)が必要か(300字程度)							

インターンシップ実習体験報告書(1/2)

※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	166	企業名	株式会社四季リゾート	コース名称	
配属先 実習部署	四季倶楽部 熱海望洋館			実施地	静岡県 都・道 府・県 熱海 区市
実施期間	8月12日	～	8月18日	日数・ 延べ時間	合計 7 日間/ 延べ 56 時間
キャンチコピー	【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】 ホテル業の仕事を理解し体験する！				
日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)		課題に対するの行動・学んだこと	
1日目	8月12日(土)	館内清掃、夕食業務		客室の清掃を行いました。お客様の夕食の準備や配膳などの夕食業務を行いました。お客様には見えない細かな配慮がされていることを実感しました。	
2日目	8月13日(日)	館内清掃、夕食業務		客室の清掃では、タオルのたたみ方など基本的なことにも徹底するように教えて頂きました。お客様が気付かないようなことがホテルの仕事では大切なことであると学びました。	
3日目	8月14日(月)	館内清掃、夕食業務		夕食業務では、主にお客様が召し上がる料理の配膳を行いました。お皿の向きや周りを見て配膳することを心掛けました。	
4日目	8月15日(火)	館内清掃、夕食業務		今回の館内清掃では、主に掃除機を用いて館内全体をきれいにしました。特に入口付近はお客様の目につきやすいと教えて頂きました。最初に目にした所が汚れていると印象が悪いため、入口付近は念入りに掃除機をかけました。	
5日目	8月16日(水)	朝食片付け、館内清掃、夕食業務		朝食はお盆を使った配膳が中心でした。普段使っていないお盆を扱うことに慣れるのは大変でした。とにかくお皿を落とさないことに気をつけました。	
6日目	8月17日(木)	館内清掃、夕食業務		客室の清掃で最も大変な事は布団の片付けでした。ただ布団を片付けるだけではなく、シーツを回収する作業が重労働で大変でした。しかし、お客様が快適に過ごすためにはこういった努力が必要だと感じました。	
7日目	8月18日(金)	館内清掃、夕食業務		最終日であったため、館内清掃と夕食業務をほとんど一人で行いました。そのときに指示を待っているだけではなく、自分で考えて行動することが大事なことだと改めて感じました。	
8日目	月 日()				
9日目	月 日()				
10日目	月 日()				

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対するの行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【「～ができるようになった。」「～を得ることができた。」「等具体的な自己の成長について書いてください。】

今回の実習では、館内清掃や夕食業務などホテル業の具体的な仕事を体験しました。ホテル業はどのような仕事をしているのか、お客様からのご要望の応えるための徹底した接客サービスを、実際に感じられたことはとても貴重な経験でした。特に館内清掃は大変な仕事であると感じました。なぜなら、お客様がチェックインする前には終わらせないといけないからです。限られている時間の中で、仕事を終わらせることが求められていました。このとき、今後働く上で重要なものであると感じたことがありました。それは、先々を見通して効率良く動くことです。そのためには、ただ指示を待っているのではなく自分で考えて行動することが大切でした。指示を待ってから行動を移すのでは時間がかかる上に、他の人の時間や労働力を奪ってしまいます。そうならないためにも、自分でいかに効率良く働くか考える力が大切であると感じました。また、館内清掃はお客様に快適に過ごしてもらうために、高い質の仕事が求められていたことも大変でした。しかし、お客様が満足して頂けるのかは自身の仕事に関わってくるとなると、仕事に対する責任感が芽生えました。たとえどのような職業に就いても、自分の仕事に対する責任感は忘れてはならないと心に刻みました。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

まずホテル業は重労働であるため、基礎的な体力が備わっていることが重要です。その他にも、実習先の企業の事業内容や、ホテル施設の詳細など、実習が始まる前に得られる情報は可能な限り多く収集することが必要であると感じました。多くの情報を持っていれば、何気ない企業の方々との会話の引き出しにもなります。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

今回は1週間という期間の実習でした。実習を経験して感じたことがいくつかあります。まずは、働くことが想像以上に大変であると痛感したことです。そのため、ただ漠然と働いては働く意欲や向上心が湧いてきません。何より身体がもたなくなってくると思います。よって、早い段階で働く上での目標や意識を形成することが大切であると感じました。また、これからは本格的にインターンシップの選考、就職活動が始まります。業界研究もそうですが、まずは自分が何をしたいのか、働く上での大切にすることは何か、というような自己分析をしっかりと行いたいと思います。普段の日常からそういった心掛けをしていきます。業界研究に関しては、就職したい業界を絞るのではなく幅広い業界に注目していきたいと思います。今回の実習は、働くことの大変さや業界の研究を同時にすることができる良い機会でありました。この経験を活かしてこれからの学校生活にも活かしていきます。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	166	企業名	株式会社四季リゾート	コース名称	
配属先・実習部署				実施地	静岡県 熱海市
実施期間	8月7日～8月13日			日数・延べ時間	合計 7日間/延べ 63時間

【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】

キャッチコピー

リゾートホテルの運営に係わる仕事のほとんどを体験できます！

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	8月7日(月)	館内清掃・夕食業務	館内に埃が残ってしまわないように念入りに清掃しなければならぬため、とても体力のいる仕事だということがわかりました。
2日目	8月8日(火)	館内清掃・夕食業務	夕食業務の際、お客さんに飲み物をお出しするときは、グラスの下のほうを持つようにしなさいということなどを教えていただきました。
3日目	8月9日(水)	館内清掃・夕食業務	夕食業務の際、お客さんの到着が遅れると、料理もそれに合わせて、作る時間をずらさないといけないになってしまうので、その場での対応力も必要であるということがわかりました。
4日目	8月10日(木)	館内清掃・夕食業務	外の掃き掃除をした際、毎日掃除しているのにも関わらず、葉などのごみがたまってしまっているので、掃き掃除も大切な仕事であるということがわかりました。
5日目	8月11日(金)	館内清掃・夕食業務	仕事は結果だけでなくスピードも大切だとおっしゃっていたのがとても印象に残り、結果ばかり気にするのではなく、スピードも意識しなければならないということ学びました。
6日目	8月12日(土)	館内清掃・夕食業務	夕食業務の際、グラスなどを下げるときはおぼんを使うようにしなさいということなどを教えていただきました。
7日目	8月13日(日)	館内清掃・夕食業務	最後の面談の際、大学四年間では様々な経験をして過ごしていきなさいとおっしゃっていただいて、勉強はもちろんのこと、様々なことに挑戦することが自分の将来につながるということ学びました。
8日目	月 日()		
9日目	月 日()		
10日目	月 日()		

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【「～ができるようになった。」「～を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

今回の実習を通して、今までは接客の経験もなく人に話しかけたり、人と関わったりすることが苦手だったのですが、お客さんと接することができるようになりました。具体的には、注文を取ったり、メニューの説明をしたり、挨拶をしたり、料理を運んだり、お済のお皿を下げたり、料理を素早くきれいに盛ることができるようになりました。また、客室の清掃作業の際、初めは正確に間違いのないようにやることを意識しすぎてしまい、スピードが遅かったのですが、七日間の実習によって、正確さはもちろんのこと作業のスピードも意識することができるようになりました。今回の実習は通いではなく、寮で生活しながらの実習だったので、自分で洗濯や朝ごはんや飲み物の買い出しに行ったりしながら、仕事をするという経験を得ることができました。また、まだ一年生なので自分の将来についてまだ漠然としていましたが、自分には今やりたいと思っていること以外にやりたいことはないのか、向いていることはないのかということについて考える良いきっかけとなり、自己理解を深めることができました。また、ホテルなどの人と接する職業をする際にどのようなことが大切なのか、心がける必要があるのかについて自分なりの考えを得ることができました。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

事前研修Dの際にいただいたプリントをよく読んでおくこと。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

勉学にはもちろん全力で取り組んでいきたいと思っておりますが、サークルやバイト、趣味などにも全力で取り組み、実りのある大学生活にしたいと思っております。また、まだ一年生だから考えるのはもっと後でよいと思ったりせずに、日々の生活の中で自分の将来についてもしっかりと考えていきたいと思っております。仕事には慣れてきたら、スピードも大切になってくるということも分かったので、普段の生活から、どのようなことでもやらせるのではなく、スピードも意識して、社会人になったときに、なるべく早くスピードを求められる仕事に慣れることができるようにしたいと思っております。また、自分は敬語がきちんと使えるほうだと思っていたのですが、実際はまだまだ至らなかったもので、普段の生活から意識していきたいと思っております。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	166	企業名	株式会社 四季リゾート	コース名称	
配属先・実習部署	熱海 望洋館		実施地	静岡県 熱海 区	
実施期間	9月13日～9月19日		日数・延べ時間	合計 7 日間/ 延べ 50 時間	

キャンテコピー 【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】
ホテル業の全て

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対する行動・学んだこと
1日目	9月13日(水)	館内清掃, 夕食業務	部屋の掃除方法やレストランでの案内方法を学んだ。
2日目	9月14日(木)	館内清掃, 夕食業務	前日のことを思い出して、慣れない作業で大変だったが、細かいところまで丁寧にやった。
3日目	9月15日(金)	館内清掃, 夕食業務	リネン類の置き方を学んで、細かいところまで工夫されていることを知った。
4日目	9月16日(土)	館内清掃, 朝食・夕食業務	三連休に入ったことで、お客様が99だったが、あせらず冷静に対応した。
5日目	9月17日(日)	館内清掃, 朝食・夕食業務	土日はやはり忙しく、仕事量も99だったがミスをしないうように気をつけた。
6日目	9月18日(月)	館内清掃, 朝食・夕食業務	花火大会があり、お客様が99だったがお客様の目線で考えて行動した。
7日目	9月19日(火)	館内清掃, 朝食業務	仕事も慣れきて、スピード感をもって行えた。最後の最後まで細かいところに注意していた。
8日目	月 日()		
9日目	月 日()		
10日目	月 日()		

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対する行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)
【「～ができるようになった。」「～を覚えることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

今回のインターンシップの主な内容は、館内清掃とレストラン業務であり、この2つの業務を1週間繰り返して行った。この1週間を通して学んだことは、社会人、ホテルマンとして働くことの大変さである。社員の方々は朝から夜まで、朝食や夕食の準備、チェックインの対応や館内清掃などの業務をしていて、いろいろな仕事をしている姿を見た。また、館内清掃は想像していたよりも肉体的労働でお客様が快適に宿泊するため裏での仕事の大切さを改めて感じた。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

レストラン業務では直接お客様と関わるため、接客に慣れておくが良い。

今回の実習を終て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

今回、ホテル業務を体験させていただいて、ホテルで「働く」この大変さを感じたと共に客として見えているものと実際に働いてみなければわからないものが大きく異なると感じたため、これから気になる仕事はインターンシップや説明会に積極的に参加し、実際に身をもって経験する必要があると思った。3年時にもインターンシップに参加するため調子よく。

農業
建設業
製造業
電気・ガス・熱供給・水道業
情報通信業
運輸業・郵便業
卸売業・小売業
金融業・保険業
不動産業、物品賃貸業
学術研究・専門・技術サービス業
飲食サービス業
宿泊業
生関連サービス業
娯楽業
教育・学習支援業
医療福祉
サービス業
公務

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合にパソコンで入力したと記入してください。

企業ID	331	企業名	日本KFCホールディングス株式会社	企業種別	
所属先 実習部署	本社/経営企画部、新規事業部、商品開発部、マーケティング部			実習地	神奈川県 横浜市
実施期間	9月4日～9月8日			日数 延べ時間	合計 5 日間/ 延べ 41 時間
キャッチコピー	【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】 新しいKFCを探す				
日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)		課題に対しての行動・学んだこと	
1日目	9月4日(月)	ORマイスター講義、経営企画部講義、グループワーク		ORマイスターはインナーコミュニケーションとアウトコミュニケーションという広報活動をして、企業内部にも外部にもいい影響を与えているということ	
2日目	9月5日(火)	新規事業部講義、商品開発部講義、マーケティング部講義、グループワーク		競合他社との差別化であったり、食に対するニーズの変化をきちんととらえた上で新業態であったり新商品を開発することが大切であるということ	
3日目	9月6日(水)	北軽井沢でのキャベツ収穫体験、野菜セミナー講義		毎日同じクオリティーの商品を届けるためには、その材料を生産している農家の人たちは、たとえその材料が旬でなくても作り続けなければならない、品質管理が難しいため、その時期にあった旬の食材を使用することも大切であるということ	
4日目	9月7日(木)	3日目の振り返り、最終日の発表のための店舗実習		全国に店舗を展開しているが、地域ごとにニーズは違ったりするので、そのニーズに合わせて業態を開発していくことによって売り上げを伸ばすことができ、差別化にもつながる	
5日目	9月8日(金)	グループワーク(発表資料準備)、新しいKFCの提案発表		新しいものを何か提案するときは必ずその企業の現状と目指しているビジョンを理解し、その現状とビジョンをつなぎ合わせられる提案内容とならなければならない、きちんと根拠をもって提案することが大事である	
6日目	月 日()				
7日目	月 日()				
8日目	月 日()				
9日目	月 日()				
10日目	月 日()				

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)
 [「～ができるようになった」、「～を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。]
 今まで1dayのインターンシップで本質的に理解できないまま発表を行ってしまった、あまり主体的に意見を言うことができないままインターンが終わってしまうこともあった。しかしこの5daysのインターンでは、しっかりと4日間インプットを積み重ねた結果、発表では本当に自分が納得して提案したい資料を作成することができ、根拠もしっかりと発表の場で言うことができた。その発表にいたるまでのグループワークも企業の講義を聞いた上で自分の意見をきちんと持つことができ、それを積極的にメンバーに伝えることができた。自分の意見が発表の役に立っていることを実感できたときは自信につながった。また、ちゃんと自分が本質的に企業の現状とビジョンについて理解をしていたため、普段は緊張してしまうと言わなければならないことがよく飛んでしまうのだが、今回は緊張はしたがちゃんと自分が伝えたいことをしっかりと伝えることができ、自信につながった。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)
 企業がもっとも大切にしている根本の考え方である企業理念についてきちんと理解することが必要であると思った。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか(目標設定)(300字程度)
 やはり知識がないとどんな現状に対しても意見を言うことができないため、きちんと大学の授業でインプットしつつ、興味のある内容については自主的に本を読んでさらに知識をつける。そしてニュースなどを見ているときに、ただその起きていることに対して傍観するのではなく、ちゃんと自分の意見を考えて持つことをする。さらにその起きていることに対して自分の意見だけではなく、友達とディスカッションをすることによって自分とは違った意見や見方を知り、さらに視野を広げるようにする。

インターンシップ実習体験報告書(1/2)

※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	331	企業名	日本KFCホールディング株式会社	コース名称	
配属先・実習部署	人材開発部			実施地	神奈川県横浜市
実施期間	9月4日～9月8日			日数・延べ時間	合計5日間/延べ時間

【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】

キャッチコピー
あいらいKFCをさがそう

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	9月4日(月)	ORマスター講義 経営企画部講義 KFCの強み・弱み SWOT分析	弱みを補完するのはなく、強みを伸ばしていく考えが印象的だった。ORマスターの講義が特に印象的だったのも印象的だった。
2日目	9月5日(火)	業務本部長部 講義 商品開発部 講義	商品開発部の講義は、8月29日の企画書で提出している話に驚かされた。
3日目	9月6日(水)	収穫体験	常に新鮮な野菜を食べたいという目的があり、そのために農家の力を借りており、そのKFCの商売に貢献している。
4日目	9月7日(木)	KFCビーズ赤羽店訪問 KFC高田馬場店訪問	時代の流れによって変わっていく消費者のニーズに企業が対応していく必要があると感じた。また、消費者に伝わるような表現が大切だと感じた。
5日目	9月8日(金)	プレゼンテーション	自分の考えを伝えたいという思いをもち、相手に伝わりやすいプレゼンテーションの作り方を学んだ。
6日目	月 日()		
7日目	月 日()		
8日目	月 日()		
9日目	月 日()		
10日目	月 日()		

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【「～ができるようになった。」「～を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

私は五日間を通して「外食産業について詳しく」ということをテーマとして実習に臨みました。自分の興味ある業界を理解することは、これから就職活動の視野を広げることに繋がると感じました。実習では数々の講義を受け、特に「プレゼンテーション」の講義を受け、プレゼンテーションの会社の中心色は経営者の部門があることや自分の良いところをアピールする必要があることなど、発見がありました。興味がある会社や業界を見つけた際は、多角的な視点で調べることが大切だと感じました。

最終日のプレゼンテーションは自分の考えを伝えたいという思いをもち、相手に伝わりやすいプレゼンテーションの作り方を学んだ。自分自身の考えを伝えることは、相手に伝わりやすいプレゼンテーションの作り方を学んだ。自分自身の考えを伝えることは、相手に伝わりやすいプレゼンテーションの作り方を学んだ。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

五日間のプレゼンテーションの講義があり、その前から実習先の企業研究を行う必要があると思います。何となくしか探せば実習に臨むと、準備不足が多すぎて大変なことになると思います。特に、数値的なデータなどは事前に調べておくことが大切です。今回のインターンシップでは、その中でも特に「プレゼンテーション」の準備が大切だと感じました。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

興味のある業界や企業に関する情報は徹底的に業界研究を行い、自分のイメージを合致させているかや自分の強みや弱みがあるかどうか、見定めることに心がけていきたいです。

特に、プレゼンテーションの準備は思いのほか大変だと感じました。自分自身の考えを伝えることは、相手に伝わりやすいプレゼンテーションの作り方を学んだ。自分自身の考えを伝えることは、相手に伝わりやすいプレゼンテーションの作り方を学んだ。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	331	企業名	日本KFCホールディングス株式会社	コース名称	
配属先 ・実習部署		実施地	神奈川県	都・道 府・県	横浜 区市
実施期間	9月4日	～	9月8日	日数・ 延べ時間	合計 5 日間/ 延べ 40 時間

【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】

キャッチコピー

あたらしいKFCをさがそう

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	9月4日(月)	・日本KFCホールディングス株式会社について学ぶ ・グループワーク(KFCのブランド分析)	KFCのこだわり、取組み、現状などについての理解を深める
2日目	9月5日(火)	・商品開発施設の見学、体験、試食 ・新規事業、マーケティングについての講義	実際の調理を見学し試食することで「商品開発」がどのようなものかを体感する
3日目	9月6日(水)	・圃場にて収穫体験	KFCを支えている産地の現状を知る
4日目	9月7日(木)	・新業態の店舗見学	新業態とはどのようなものか実際に現地に行き、スタッフの方々のお話や試食を通して体感する
5日目	9月8日(金)	・グループワーク(あたらしいKFCの提案) ・プレゼン	5日間で経験したことを踏まえ、あたらしいKFCの提案を模造紙3枚にまとめてグループごとに発表する
6日目	月 日()		
7日目	月 日()		
8日目	月 日()		
9日目	月 日()		
10日目	月 日()		

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【「～ができるようになった。」「～を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

受け身ではなく、自分から主体的に行動できるようになったと思います。5日間のインターンシップでは、グループワークの時間がとても多く設けられていて、様々な部署の方々の講義や圃場での収穫体験、店舗見学を通して学んだことをインプットで終わらせるのではなく、アウトプットすることの大切さを学ぶことができました。最初はグループワークで発言することに対して抵抗がありましたが、回数を重ねていくうちに自ら進んで話し合いに参加することができるようになりました。グループワークでは、互いの意見を尊重しつつ、自分の考えをプラスすることや決められた時間内にいかにしてまとめ上げるかということを実践を通して身につけることができました。一人では思いつかないことも、グループのみんなの意見を聞いているうちにひらめいたり、組み合わせたりすることで、一つのことを協力して作り上げるということをグループワークを通して学び、改めてチームワークの大切さを実感しました。また、他大学の学生と出会い、自分とは違う考えを持つ仲間たちの就職活動への姿勢や意見を聞き、互いにいい刺激を受けながら、共に成長できたと思います。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

実習先の企業について調べておくことはもちろんのこと、その企業を取り巻く環境や現状について知っておくとグループワークをする際にとても役に立つと思います。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

今回のインターンシップを通じて、自分の知識不足を痛感しました。新しいアイデアを生み出し、グループワークで積極的に発言するためには、その下地となる今の社会の背景を知っておく必要があります。今後は、新聞やニュースを見ることを習慣とし、多くの情報の中から取捨選択できるようにしたいと思います。また、今回の実習を通して、社員の方々とお話させていただいたり、会社の雰囲気をも身をもって感じたりすることで、インターネットや会社説明会などでは知ることのできない企業の内面的な部分に触れ、企業研究が深まりました。これからは、就職活動に向けて、インターンシップなどの機会を上手に活用しながら、企業研究を進めていきたいと思っています。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	370	企業名	ヒルトン東京	コース名称	
配属先 実習部署	飲料・レストラン			実施地	東京 (都) 道 新宿 (区) 市
実施期間	9 月 4 日 ~ 9 月 9 日			日数・ 延べ時間	合計 6 日間/ 延べ 43 時間

キャッチコピー 【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】
一流ホテルのおもてなし術の裏側を見る

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	9月 4日(月)	オリエンテーション、館内ツアー	ヒルトン系列ホテルの歴史やヒルトンの掲げるヴィジョンの説明。及び、ホテルの館内ツアー
2日目	9月 5日(火)	ラウンジのbuffetレストランでの業務	ラウンジにて、朝食、昼食、デザートbuffetの業務。食器類のセットアップ、料理の補充、お客様へのご案内など
3日目	9月 6日(水)	ラウンジのbuffetレストランでの業務	ラウンジにて、朝食、昼食、デザートbuffetの業務。食器類のセットアップ、料理の補充、お客様へのご案内など
4日目	9月 7日(木)	ラウンジのbuffetレストランでの業務	ラウンジにて、朝食、昼食、デザートbuffetの業務。食器類のセットアップ、料理の補充、お客様へのご案内など
5日目	9月 8日(金)	ラウンジのbuffetレストランでの業務	ラウンジにて、朝食、昼食、デザートbuffetの業務。食器類のセットアップ、料理の補充、お客様へのご案内など
6日目	9月 9日(土)	ラウンジのbuffetレストランでの業務	ラウンジにて、朝食、昼食、デザートbuffetの業務。食器類のセットアップ、料理の補充、お客様へのご案内など
7日目	月 日()		
8日目	月 日()		
9日目	月 日()		
10日目	月 日()		

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」~「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)
【「~ができるようになった。」「~を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

ホテルで働く人は、ヒルトンの社員だけでなく、アルバイト・派遣・ホテルスクールなどから同じように実習生として来ている人など、色々な人がいますが、皆、宿泊している方、ホテルにランチやデザートbuffetを食べにいらした方など様々な目的でホテルに足を運んだ方全員に対し、快適に過ごしていただけるように努める、など同じ目的をもって取り組んでいて、それ故に同僚や上司だけでなく他部署とのチームワークが大切になってくるのがよくわかりました。なので、たった5日間しかいないとしても、一緒に働く方々とのコミュニケーションをととても大切にしていました。実習初日は、これからやっていく仕事内容や、一緒に働く方の顔や名前を覚えることで精一杯でしたが、二日目からは、前日に体験した内容やそこから得たこと、できなかったことを踏まえ、簡単な目標設定をして臨みました。そうすると、手空きになった時に仕事を貰いに行ったり、コミュニケーションを取ったり、自分から積極的に動くようになりました。なので、たった5日間の実習だとしても、小さな目標をコツコツ積み重ねていくことが大事だなと感じました。



実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

特別に用意することなどはありませんが、外資系のホテルなので役職に就いている方が外国の方であったり、ゲストも海外からいらっしゃる方がとても多いので、ある程度の英語が聞けて、話せると対応しやすいです。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

実習を終え、チームワークが要求される仕事において大切なことは、コミュニケーションを取りながら、皆が同じ目標に向かって切磋琢磨していくことだと学んだので、現在私が所属しているゼミナールでも、この学んだことが活かせると思いました。私のゼミでは、生徒が主体となり、日本人もEnglish Trackの生徒も混ざって一つの会社を作り、ビジネスをしています。それぞれが所属する細かな部門は違っていますが、会社として同じ目標に向かい、それを達成するためにはコミュニケーションがとても大事だということに皆気付いたので、まさに今回の実習で学んだことがそのまま応用し、更に多くのことを得られたらと思います。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	370	企業名	ヒルトン東京(日本ヒルトン株式会社)	コース名	
配属先・実習部署	ヒルトン東京 マーブルラウンジ			実施地	東京  新宿 
実施期間	9月4日	～	9月9日	日数・延べ時間	合計 6日間/延べ 42時間
キャッチコピー	【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】 We are Hospitality				
日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと		
1日目	9月4日(月)	オリエンテーション、館内見学(ホテルツアー)	オリエンテーションでは、ビデオやグループワークを通してヒルトンの歴史や理念を理解し学んだ。ホテルツアーでは施設、客室、オフィスなどを見学した。		
2日目	9月5日(火)	マーブルラウンジでバッシング、中間バッシング、接客(飲み物の注文を承る)	主に中間バッシング(テーブルの片づけ)を任せられた。ゲストをよく観察し、食べ終えたお皿類はすぐに片づけるように心がける。ヒールで長時間の立ち仕事は非常に体力を使う。		
3日目	9月6日(水)	マーブルラウンジでバッシング、中間バッシング、接客(飲み物の注文を承る)、コップを拭く、シュガー補充	時間によって入れ替わりが激しい時や比較的落ち着いた時があるので時間に合わせた働き方が重要。リーダーからの指示を待つだけではなく、自分で何をすべきかを常に考える。		
4日目	9月7日(木)	マーブルラウンジでバッシング、中間バッシング、接客(飲み物の注文を承る)、マットを拭く、テーブルのセットをする、テーブル番号を覚える	テーブル番号を覚えることで、バッシングやセッティングがスムーズに行えた。周りを観察し、お客様はもちろん一緒に働く仲間ともしっかりとコミュニケーションをとることが必要。		
5日目	9月8日(金)	マーブルラウンジでバッシング、中間バッシング、接客(飲み物の注文を承る)、コップを拭く、飲み物を配ってまわる、シュガー補充	お客様を第一に考え、お困りの様だったらすぐに声を掛ける。時間を意識することで効率よく仕事ができる。状況を見て今、自分が何をすべきかを判断する。		
6日目	9月9日(土)	マーブルラウンジでバッシング、中間バッシング、接客(飲み物の注文を承る)、シルバーを磨く、飲み物を配ってまわる、テーブルのセットをする、マネージャーの方からの総評	お客様からの感謝のお言葉をいただくとても嬉しい気持ちになった。自分自身で考えて行動できることが多くなったと実感した。マネージャーの方から総評をいただいた。		
7日目	月 日()				
8日目	月 日()				
9日目	月 日()				
10日目	月 日()				

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【～ができるようになった。】「～を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。

今回のインターンシップで以下の考えが重要だと学ぶことができました。1つ目は誠実さと謙虚な気持ちを常に心掛けることです。初めてであったので、仕事に対して自信を持つことはできませんでした。しかし挨拶や笑顔を少しでも心掛けることでお客様に気持ちよくご利用していただけたと気づくことができました。誠実で謙虚な気持ちがあつてこそお客様に満足いただけるサービスがあります。それ以降お客様の前に出る時は笑顔を絶やさず接客することや心掛けることができました。2つ目は周りや全体を見て行動し、何を優先してすべきか順位をつけ、自ら考えて行動することです。忙しく慌ただしい現場となること多い中、様々なことに気を遣わなければいけない際にも、特にお客様の様子を窺い対処するなど自分で瞬時に見極め行動する力が大切と感じました。3つ目はチームワークの重要性です。忙しい環境の中でも、社員の方々のお互いコミュニケーションを取り、支え合う場面をよく見かけました。実際に私も混乱していた時、社員の方に優しくアドバイスをいただけてとても励まされました。おもてなしをする上で、チームワークが不可欠であると実感しました。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

ヒルトンホテルのマーブルラウンジについて事前に調べておく動きやすいと思います。特にレストランの時間帯や料金を確認しておくことよいと思います。マーブルラウンジには、多くの外国人のお客様がいらっしゃるため、レストランの接客で使える英語表現(中国語、韓国語)を身に付けておくことより接客しやすいと思います。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか(目標設定)(300字程度)

研修を通して、非常に多くのことを学びました。外国のお客様と話す機会が多く、英語で説明することがありましたが上手く聞き取ることができず、説明が曖昧になってしまい非常に悔しい思いをしました。社会で求められる英語力にまだ自分は達していないと痛感しました。接客業をする上で英語はなくてはならない重要なツールであるので、これからの自分の課題にしていきたいです。また、思いのほか体力を使う仕事でしたが、同時にお客様からの感謝のお言葉を直接頂くことのできる、想像を超えた体験ができました。以前よりも周りに気を配り、積極的に行動するなど研修を経て実感したことを今後のアルバイトや活動で活かしていきたいです。

農業
建設業
製造業
電気・ガス・熱供給・水道業
情報通信業
運輸業・郵便業
卸売業・小売業
金融業・保険業
不動産業、物品賃貸業
学術研究・専門・技術サービス業
飲食サービス業
宿泊業
生業
娯楽業
教育・学習支援業
医療福祉
サービス業
公務

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	428	企業名	森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社	コース名称	
配属先 実習部署		実施地	東京	都道府県	品川
実施期間	9月4日～9月15日	日数 延べ時間	合計	10日間/延べ	83時間

【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】

新商品販売に向けてマネジメント・マーケティングを実践的に学ぶ

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	9月4日(月)	オリエンテーション、東京マリオットホテル見学、ビジネスマナー研修	会社の事業や経営理念などを学びました。また、ホテル見学でホテルの裏側を知り、またビジネスマナーを身に着けることもできました。知りゲーム形式の研修で、2週間一緒に活動していくインターン生とチームワーク能力を高めることができました。
2日目	9月5日(火)	マネジメント部の基本講義	「因数分解」という森トラスト独特の分析方法を教えていただき、実際業務でどのように役立つのかを学びました。顧客行動を分解することにより、商品がターゲットに受け入れてもらいやすくなるのだと学びました。また、部門別会計をみてどこに問題があるのか探し出すことができるようになりました。
3日目	9月6日(水)	ラフォーレ倶楽部 伊東温泉 湯の庭の改善案の調査	国立国会図書館で文献調査をおこないました。テーマを「会員制施設」「ホテルの食事改革」の2つに絞り、調査を進めました。社員の方から客観的なアドバイスをいただき、結論の根拠を見つけることが大切だと学びました。
4日目	9月7日(木)	ラフォーレ倶楽部 伊東温泉 湯の庭の改善案の調査	2つのグループに分かれて、プレゼンテーションの準備を開始しました。プレゼンテーションには「結論」「PR方法」「自分たちの案が実現した時の効果試算」「過程と具体的なスケジュール」が必要だと思い、プレインストーミングと細かい計算をしました。頻りにマネジメント部の方がアドバイスやホテルの現状を話してくださり、それを参考に自分たちの案を練りました。
5日目	9月8日(金)	ラフォーレ倶楽部 伊東温泉 湯の庭の改善案発表 マーケティング部・クラスターセールス部の基本講義	プレゼンテーションの準備、練習をし、社員の方々の前で改善案を発表しました。フィードバックをいただき、「早い段階で道を絞りすぎること」の危険性や、「タイムマネジメント」「物事の二面性」について学びました。午後は、マーケティングをする際に意識することや、宿泊プラン作成時の注意事項を教えてくださいました。また、OTA(Online Travel Agent)についてのお話も聞き、次週の新商品販売に向けて理解が深まりました。
6日目	9月11日(月)	ラフォーレ倶楽部 伊東温泉 湯の庭 視察	「ラフォーレ倶楽部 伊東温泉 湯の庭」というホテルの宿泊プランを考えるために、実際に視察に行きました。ホテル周辺の観光地やホテル館内の見学・調査を行いました。食事や温泉などに問題がないか、プランにできそうなものは何か等、実際に感じたことをプランに取り入れられました。3つのグループに分かれて1つずつプランを考えました。
7日目	9月12日(火)	ラフォーレ倶楽部 伊東温泉 湯の庭 新商品作成・仮発表	ホテルの支配人の前で新プラン仮案を発表させていただきました。フィードバックをもとに、詳しい企画書を書き上げました。プランのキャッチフレーズが非常に重要だと教えていただいたため、他のプランと被らないようなプラン名・内容にするため、話し合いを重ねました。
8日目	9月13日(水)	プレスリリース新商品 じゃらんアップロード	OTAのじゃらんへプランの内容をアップロードしました。チェックインの時間、プランの特典、内容、料金の設定や、サイトに載せる写真の選別などをしました。写真に関して会社の規則が厳しく、こだわりを持っていると感じました。
9日目	9月14日(木)	プレスリリース 新商品模擬発表	夕方の新商品模擬発表会に向けてプランのブラッシュアップと、翌日の成果発表会の準備をしました。パワーポイントのスライドを作成するだけでなく、使用する言葉や話し方も工夫しました。インパクトがあるような表現を使ったり、話す速度や大きさを意識して練習をし、全てのグループが個性を活かした商品を発表することができました。実際は様々な点を指摘され、考えさせられるとともに改善へのモチベーションが上がりました。
10日目	9月15日(金)	成果発表	宿泊プランの最終調節と成果発表会の準備を進めました。前週の反省を活かし、時間の使い方を気付けた結果、余裕をもって練習でき、発表を迎えることができました。

【実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)
【「～ができるようになった」、「～を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

初日に設定した目標が3点ありました。基本のビジネスマナーを身につけること、自分の考えをできるだけ分かりやすい言葉にして伝えること(伝達能力を伸ばす)、インターン生や社員の方との意見交換の場を多く持つこと、の3点です。インターンシップ終了時に、この3点が達成できたと思えたことがなにより良かったです。成果として挙げられることは多くあります。まず働くとは何か、5年度10年後は何をしたいか、といったように自分のキャリアを考えるきっかけになったこと。社員の方々と接しプライベートでもお話を伺って、自分の将来をイメージすることができました。これは就職活動のはじめとして大きな成果だと感じています。また、講義だけでなく、厳しい課題を与えられ実践的にアウトプットをしたため、どの業界でも活かせるマネジメントやマーケティングの基本知識を身につけることができました。そして、他大学の学生と意見を交わす機会が多かったことで、自分の未熟さや知識のなさをしみじみと感じました。インターンシップを通して積極的に発言できるようになったこと今後どのようにしていくべきか考えられたことは、成果の一つではないかと思えます。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

観光業界の業務体験をするなら、業界を取り巻く経済やトレンド等を把握しておいたほうが良いと思いました。また、自社だけでなく、他社が取り組んでいる事業に興味を持つことも非常に重要だと思います。インターンシップの内容が事前にわかっているのなら、先取りするような気持ちで臨んでおけば、より自分のためになったのではないかと思います。そのため、予習はしておくにこしたことはありません。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

今後の生活では、様々なことにアンテナを張っていきたくと思っています。観光業界に限らず、社会人として政治や経済の動きを日々追うことは、非常に大切な習慣だと考えています。自分が興味のある話題・ニュースだけを見るのではなく、また日本だけではなく、世界で起きている出来事を気にし、国際的な視点で物事を考えていきたいです。また、目標としては2点挙げます。1つ目が、常に冷静な判断をすることです。今回の実習で、自分たちが考えたことが正しいとすぐに思いこんでしまうことが多くありました。今後は、何事に関しても「本当にいいのか、正しいのか」といったように、一度立ち止まって冷静に考えていけるようにしたいです。2つ目は、目的を明確に設定することです。誰のために、何のためにやっているのかという5W2Hと、自分の目標は何なのかを明確し、なんとなく過ごすことがないようにこれからも気を抜かず生活していきます。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	428	企業名	森トラスト・ホテルズ&リゾート株式会社	コース名称	
配属先・実習部署	マネジメント部・マーケティング部・クラスターセールス部			実施地	東京 (都) 道 品川 (区) 市
実施期間	9 月 4 日 ~ 9 月 15 日	日数・延べ時間	合計 10 日間/ 延べ 80 時間		

【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】

キャッチコピー 「働く」を知る10日間

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	9月4日(月)	オリエンテーション 東京マリオットホテル見学	事業概要や経営理念、社会人と学生の違いなどを学び、個人で目標を設定しました。
2日目	9月5日(火)	マネジメント部 基本講義 ラフォーレ倶楽部 伊東温泉 湯の庭の改善案	事業や顧客行動を因数分解のように細かい因子に分け、そこから問題点・改善点・事業になるものを探っていくという調査・分析の方法を学びました。
3日目	9月6日(水)	ラフォーレ倶楽部 伊東温泉 湯の庭の改善案プレゼンへのグループワーク	国会図書館へ提案の根拠になるものの調査に行きました。
4日目	9月7日(木)	同上	プレゼンに向けた資料作成をしました。
5日目	9月8日(金)	事業改善案 プレゼンテーション マーケティング部・クラスターセールス部 基本講義	前日に皆で作ってきた資料をすり合わせ、プレゼンテーションを完成させた。プレゼン後フィードバックを頂き社会人として働くことの厳しさを学びました。
6日目	9月11日(月)	伊東・伊東温泉湯の庭 視察 宿泊プラン作成	一人旅用宿泊プラン作成に向けて特に一人旅のネックになり得るものや一人で楽しめる場所などを注意し、伊東を視察しました。
7日目	9月12日(火)	プラン発表 ブラッシュアップ	作成したプランをより現実的なものにするために支配人にアドバイスを頂き、修正しました。
8日目	9月13日(水)	作成したプランを企画書・じゃらんに落とし込む	じゃらんを見るお客様に選んでもらうための言葉遣いや写真選びに注意しながら、宿泊プランのページを作成しました。
9日目	9月14日(木)	広告宣伝についての講義 模擬記者発表	広告と広報の違いなどマーケティング部で行っている業務を詳しく学びました。
10日目	9月15日(金)	宿泊プラン最終調整 最終成果発表準備・本番	10日間の成果がしっかりと伝わるように工夫したプレゼンテーションを作りました。

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」~「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【「~ができるようになった。」「~を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

実習前は『働く』ということのイメージをつかむと『必要とされるスキルの向上』の二つを目標としていました。1点目の『働く』ということのイメージをつかむに関しては、実習の中で多角的な視点を持つ重要性や究極を目指す追求心を持つという姿勢など社会人に必要な心構えを得ることができました。また、実際に事業改善案や宿泊プランを作成する中で関わった多くの方々から頂いたアドバイスやお話から、仕事への向き合い方や気をつけていること、大変なことを学ぶことで達成することができました。2点目の『必要とされるスキルの向上』に関しては、そもそもどのようなスキルが必要なのかわからない状態でしたがチームで動く力、プレゼン力、問題を分析する力、アイデアを出す力など必要だと思ったスキルは数え切れないほどあり、10日間では完全に向上させることはできませんでした。しかし、これからの学生生活で伸ばしていきたいスキルを知ることができました。この2点だけでなく、宿泊業の経営管理をどのように行っているのか、宿泊プランをどのように作成し宣伝しているのかなど、今まで知らなかった実際の業務を知ることができました。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

資料を作成する機会が多かったので、エクセルやパワーポイントをよく利用しました。実践的にこれらを使うようにしておくといいです。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

今後の目標は「物事を分析する力をつける」と「多くの視点を持つ」の2点です。今回のマネジメント部での実習で分析する力がいまひとつ足りないと感じたため、1つ目の目標ができました。どんな仕事をするにも過去や現在を分析することは未来につなげるためにとても重要です。マネジメント部の方々から教わった考え方を学生生活で実践していくことによって分析力を磨いていきたいと考えています。二つ目の目標はマーケティング部での実習からできました。一つの宿泊プランを作るだけでもお客様、オペレーション、安全性、コストなど様々な視点を含めて考えなければならないと学び、自分自身の視野が狭くなってしまふ面を反省しました。今後日常生活でニュースなど身近なところから他の見方はないかと考えていきたいです。

インターンシップ実習体験報告書(1/2)

※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	458	企業名	リゾートトラスト株式会社	コース名称	営業A日程8/17~8/28コース
配属先・実習部署		実施地	東京 東京都 渋谷区	日数・延べ時間	合計 9 日間/ 延べ 72 時間
実施期間	8 月 17 日 ~ 8 月 28 日				

【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】
 新下下出会いと達成感!

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	8月17日(木)	開講式、決意表明、プレゼン個人発表、エピソードポイント(座学)企業の見学(座学)グループワーク	決意表明は初対面の9人の同じ大学の前で2分4秒の緊張感が湧いたと思う。グループワークは4人の協力が必要であることが理解できた。
2日目	8月18日(金)	ホテル(東京バイト倶楽部)見学(実際の現場の種類)の知識が初見。ホテルマネジメント講座(座学)	リゾートトラストの要のホテルを見学し、高級会員制ホテルとしてのホテルのアイエを実感できた。ホテル経営がどのように行われているのかも知ることができた。
3日目	8月19日(土)	グループワーク(最終プレゼンに向けた話し合い)企業実習(現場環境にアサインがゲーム、プレゼン方法(座学)資料作成、プレゼン作成)	グループワークはリゾートトラストのグランドを向上させるための布告を新規事業案をアイエで行った。社会人のプレゼン方法が初めて学んだ。資料作成も初めて学んだ。
4日目	8月20日(日)	グループワーク(グランドの向上のため)基調講話(専務)プレゼン作成	ほとんどの時間をグループワークに費やした。4人の仲もこの日ほど、距離感が縮まった。自分の意見を押し通すのは、他の人の意見も尊重することが必要だと思った。
5日目	8月21日(月)	(営業コース、ホテルコースの別活動)営業導入研修	2日間の営業同行の前に根本的に営業とはどのようなものか、実際に営業現場から話を聞いた。社会人としての営業は思ったより大変だと思った。
6日目	8月22日(火)	終日 営業同行 (現地解散)	営業同行一日で2件回った。今現在の会員様へのアプローチも、新規のホテルの利用促進も行った。会員様からの意見を頂くのは貴重なことだと思った。
7日目	8月23日(水)	〃	二日目はお客様とたくさん話をすることができた。自分の抱えている悩みを話すと、とても共感や理解が得られた。また、その話を聞いてくれたのはとても嬉しかった。
8日目	8月24日(木)	グループワーク、障がい者雇用現場実習(座学)実際に仕事を体験	リゾートトラストは障がい者雇用に非常に力を入れており、障がい者のための制度が整っていることが学んだ。
9日目	8月25日(金)	プレゼンテーション、プレゼン講評、閉講式、懇親会	大勢の人事の方を含めた社員さんたちの前で発表できたことは本当に自信につながったと思う。惜しいのは、まだ発表が1つ残っていた。残り2つは4人で協力して頑張りたい。
10日目	月 日 ()		7月と8月の間は本当に今後に活かせると思う。

↑実習日が10日間以上の場合、もう一枚印刷し、「1日目」~「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)
 【「~ができるようになった。」「~を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

インターンシップに参加する前までは、社会人、働くと言われては具体的なイメージがなかったのが、参加してからは社会人としての意識や学生と社会人の関係性も全然ちがうという風に気がした。グループワークやプレゼンテーションの中で、チームワークが重要な役割を果たしており、社会人はいかに決められた時間の中で最高のものを作り出すことができるかが大切だということを実感できた。そのため時間内に正確に仕事を終えるという経験ができたと思う。その他にもホテルの接客はお客様に合わせるだけではなく、積極的にサービスを提供するということも学んだ。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

ある程度、インターンシップに参加する前に自分の参加する企業がどのような会社で、同業他社と比べてどこに強みを持っているのか、その会社の看板は何なのかを知っておくべきだと思う。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

ただ遊んで、アルバイトをする生活ではなく、与えられた貴重な時間をムダにしないように授業にも積極的に参加し、受動的な私に行動力があるのではなく自ら主体的に行動して課題をこなすことに挑戦していきたいと思っている。グループワークやゼミでの活動も積極的に意見を発信し、チームで協力するという視点を大切にしていきたいと考えている。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	458	企業名	リゾートトラスト株式会社	コース名称	営業A日程:8/17~8/28コース
配属先・実習部署				実施地	東京 都・道 渋谷 区市
実施期間	8月17日	~	8月28日	日数・延べ時間	合計 9日間/延べ 72時間
キャッチコピー	【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】 企業と顧客と自分と向き合える9日間				
日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)		課題に対する行動・学んだこと	
1日目	8月17日(木)	決意表明会、プレゼン個人発表、モチベーションマネジメント、企業の見方、インプット実習、グループワーク		企業成績アップにつながる個人のモチベーションを向上させるためには、自分自身でやりたいこと、やるべきこと、やれることを明確にしやる気スイッチをオンにすることが大切であること。	
2日目	8月18日(金)	ホテル見学、ホテルマネジメント講座		完全会員制の東京ベイコート倶楽部を見学させていただき、宿泊者への気配りやほかのホテル、レストランよりワンランク上のサービスはどのように実現されるのか学んだ。	
3日目	8月19日(土)	インプット実習、キャリア形成講座、アクションプラン作成、プレゼンの効果的な方法講座、グループワーク		大学で行うプレゼンテーションと社会人のプレゼンテーションは目的が異なり効果的な資料の示し方も異なるということ。自らのキャリア形成を行うにはまず、自分自身をよく知ることが大切であること。	
4日目	8月21日(月)	グループワーク、基調講話		COOが実際に私たちのためにお話ししてくださり、企業の重役が実際にどのように考え、行動しているのかを学ぶことができた。	
5日目	8月22日(火)	営業導入研修		実際に営業職を行っていた女性社員の方に営業のノウハウを教えていただいた。話術だけでなく相手の性格によってアプローチの方法を変えるお話しが興味深かった。	
6日目	8月23日(水)	営業同行		ホテルレストラン本部の営業部で実際に営業マンをやっている方に同行した。会社をまわって利用促進を促す営業であったが、企業によってアプローチの方法が異なっていた。	
7日目	8月24日(木)	営業同行		会員制本部の営業マンの方に同行した。個人で会員権を購入しているお客様への営業であったが、どの方とも和気あいあいと話していて日ごろの信頼関係の形成がきちんと行われているのだと感じた。	
8日目	8月25日(金)	障害者雇用講座、障害者雇用現場実習、グループワーク		実際に本社で働いている障害者の皆さんとお話したり、一緒に業務を行ったりした。社会貢献の一環として障害者への雇用を設けることも大切だと感じた。	
9日目	8月28日(月)	プレゼンテーション、プレゼン講評、振り返り、懇親会		8日間で学んだ様々なことを基にプレゼンテーションを行った。立案の内容はもちろん、話し方、資料の示し方、情報量も大切なプレゼンのポイントであると学んだ。	
10日目	月 日()				

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」~「10日目」の、「実習内容」、「課題に対する行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【「~ができるようになった。」「~を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

リゾートトラストをはじめとする会員制ホテルやリゾートホテルの概要、また他社との相違点を座学、実習の両方から感じる事ができた。新規開拓ではなく既存顧客との関係性を重視した営業方法、経営方針で一人のお客様と一生付き合っていくというのはどのようなことなのかを学ぶことができた。また自己分析やアクションプランの作成の時間を割いていただいたことで、自分自身のことをより深く理解することができた。また最後のプレゼンテーションに向けてのグループワークでは班員のみならず意見を話し合い、話し合いを進めるに当たり得られたことがたくさんあった。意見が対立したときは、両者の意見を大事にしたまま中立的な意見をみんなで考えたり、行き詰った時には分担して情報収集を再度行い解決に励むことができた。また、プレゼンの際に使用するパワーポイントの作成を自分が中心となって行ったため、パワーポイント作成のスキルも向上させることができたと考えている。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

事前のオリエンテーションが行われ、その時に事前課題がいくつか渡される。その事前課題は実習中に使用することはもちろん自分のためになるものなので必ず完成させる必要がある。ホテル業を行う企業であるため同業他社の情報は調べておくことよりほかの企業との差異を明確にすることができると思う。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか(目標設定)(300字程度)

グループワークを通して成長できた傾聴力やまとめる力は今後のゼミナール活動や就職活動の際でも生きてくると思うので大切にしていきたい。ゼミの活動の中で秋学期は外部でのグループ発表もあり本格化していくので、このインターンで身に付けた力を活用していきたいと思う。自己分析で出た結果を参考に自分にはどんな企業があるのかを見極めていきたい。今回の営業同行で様々なお客様と実際にお会いし、接する中でBtoCの仕事の楽しさや充実感を感じることができたので、秋や冬のインターンでもBtoCの事業を主に行う企業をあたりたいと思った。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	459	企業名	リゾートトラスト株式会社	コース名称	営業コースBコース
配属先・実習部署	営業			実施地	東京都渋谷区
実施期間	8月30日～9月13日			日数・延べ時間	合計9日間/延べ52時間

キャッチコピー 【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】
ホテルの営業とは？

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	8月30日(水)	・個人課題発表 ・モチベーションアップ ・インポート実習等	事前課題にグループ内で話し合いを交わし、モチベーションアップには、仕事をすれば良いというモチベーションを保持するについて学んだ。
2日目	8月31日(木)	・ホテル見学 ・ホテルマネジメント講義	系列にあるハイコートホテルを見学した後、ホテルマネジメントについて学んだ。
3日目	9月1日(金)	・フォーマル作成 ・プレゼン方法等	仮想的なプレゼン資料の作りかた、資料の自分のテーマについて学んだ。
4日目	9月4日(月)	営業同入研修	営業とはどのようなものか、営業同行に行くにあたって必要なことについて。
5日目	9月5日(火)	営業同行1	初日は、既に会員となっているホテルの紹介を受ける機会があり、その後各員のマナーテストを行った。相手からの話の引き出しに学生と社員の違いを感じた。
6日目	9月6日(水)	営業同行2	昨日と同様、各員のマナーテストを行った。その後、ホテルの案内を行った。ホテルの案内に、どこに集まればいいのかを学んだ。
7日目	9月7日(木)	・グループワーク ・障害者雇用現場実習	障害者雇用について、障害者と実際に実際の仕事を体験した。今回思ったことは異なり、どこまで分かり、仕事を楽にしていく。
8日目	9月8日(金)	・グループワーク ・プレゼンリハーサル ・基調講話	プレゼンリハーサルにて、内容への指摘とスライドの指摘もいただいたので、どう直せばいいのかもグループで話し合った。
9日目	9月13日(水)	・プレゼンテーション ・懇親会	内容を修正し、自分たちとしては納得のいく内容でプレゼンができたと思うが、そのプレゼンを出せたのではないかと、思う点もあった。
10日目	月()		

↑実習日が10日間以上の場合、もう一枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)
【「～ができるようになった。」「～を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】
私は、アルバイトのアルバイトでホテルの表向き仕事についてはある程度知っており、客側からは見えないホテルの営業とはどのようなものなのかを知りたいにこのコースにしました。営業同行では話し方、聞き方だけでなく、お客様に合うまでの事前準備や、話の運び方などとても多くのことを学ぶことができました。
また、9日間に学んだグループのメンバーから最後に自分に関するフィードバックももらったことで、自分の意識していた自分の強みや弱みを知ることができました。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)
初日に事前課題についてグループで話し合う機会があること、オリエンテーションが配属される企業に関する資料を読んだうえで、事前課題に取り組むと良いと思う。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)
実習を通して、営業のイメージが変わり、自分に合った役割も少しあると思えたので、学生の間に自分の興味のある分野や職種について深く調べたいと思いました。
また、ぜひ行ってみたいプレゼンなどは社会に出た時のための練習たいと思え、今までの以上に力を入れて勉強していきたいと思います。

農業
建設業
製造業
電気・ガス・熱供給・水道業
情報通信業
運輸業・郵便業
卸売業・小売業
金融業・保険業
不動産業・物品賃貸業
学術研究・専門・技術サービス業
飲食サービス業
宿泊業
生業
娯楽業
教育・学習支援業
医療福祉
サービス業
公務

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	459	企業名	リゾー・トラスト株式会社	コース名称	営業&日程
配属先・実習部署	リゾー・トラスト東京ビル			実施地	東京 (都) 道 県 渋谷 (区) 市
実施期間	8月30日 ~ 9月13日			日数・延べ時間	合計 9日間/延べ 72時間

【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】

キャッチコピー 7Pプレゼンや営業同行を通じて、仕事とは何かということについて考えることができた機会。

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	8月30日(水)	モーションマネジメント 就活の際の企業の見方	モーションは他の物に依存するものではなく、自分で設定しなくてはならない。就活の際の難しさ。
2日目	8月31日(木)	実際のホテルの見学 サービスとホスピタリティの差について	他社のホテルとの差異が実際に見ることができたことにより、メリット・デメリットが分かった。
3日目	9月1日(金)	社員の7Pプレゼンと学生の7Pプレゼンの違い 自己理解を通じたキャリアデザインの作成	社員の7Pプレゼンは相手を見極める必要がある。自身のビジョンをより具体的に打つことができた。
4日目	9月4日(月)	リゾー・トラストの営業の種類 営業職 - ビジネスマナーについて	営業の仕事の大半は、情報収集やアポイント・7P-フォローが占められていること。
5日目	9月5日(火)	営業同行1日目	実際にお客様への7P-フォローを打つこと。営業の大変さや、座席では分からないことを聞いた。
6日目	9月6日(水)	営業同行2日目	新規のお客様への営業では、その方への行動・ビジョンについての話も聞けたこと。視界を広げられた。
7日目	9月7日(木)	CSRを行っていること。障害者雇用について。 7P-7P-7	障害者の力と一緒に作業をして、仕事場の雰囲気は自分達とは全然違っていたこと。
8日目	9月8日(金)	7P-7P-7	7Pプレゼンもグループで行う時は、何よりも役割分担が必要とのこと。
9日目	9月13日(水)	7Pプレゼン発表	4人組の7Pプレゼンを通じ、自分では思いつかなかった様々な7Pプレゼン資料や7P-7P-7を勉強できた。
10日目	月 日()		

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」~「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【「~ができるようになった。」「~を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

単部の授業では普段行う機会が少ないグループワークを通じて、自分はチームで動く時に、意見を話さず黙っていたり議論の内容を最終的にまとめる役割で動くことが合っていたことが分かった。営業同行の際にはお客様と社員の方の今後の関係に傷を付けないようにする行動や言動という社員としてのマナーを身に付けることができた。座席では、リゾー・トラストの強みや弱みや、業界自体の本質を学べたこと、ビジネス向けの7Pプレゼンの方針や、今の時点からの将来のキャリア形成を考えたことなど、就職活動や就職後の長期に渡り役立つ考え方や技術を獲得することができた。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

7Pプレゼンに使うQ&A、ある程度の1P7-ポイントの知識、またファイルの共有等パソコンを使う上で必要スキルは持っており、座席に思っている。営業同行も行うので、普通のレベルのビジネスマナーは身に付けておく必要がある。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

夏のうちに様々な企業や業界の概要について知ることができたのは大変貴重な機会だった。冬のインターンに向けて、今回の実習で学んだ企業情報の見方や CSRを行っていることなどを多角的に企業研究を進めたい。また、今回の事前課題でも自己分析を行なったが、それ以外にも本格的な自己分析やSPI・ToEICの勉強なども進め、就活の対策を行う。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください					
企業ID	459	企業名	リゾートトラスト株式会社	コース名	営業B日程
所属先 実習部署		実習地	都・道 府・県	渋谷	区市
実施期間	8月30日～9月13日	日数 実習期間	合計	9日間/延べ	72時間
チャットコピー	【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】				
日程	実習日	実習内容(おたえめめか課題)	課題に対しての行動・学んだこと		
1日目	8月30日(水)	モチベーションを高く保つための講義と企業研究の方法、身だしなみの整え方。	モチベーションとは「やりたいこと」「やるべきこと」「やれること」という3つから成り立っていること、そしてそのモチベーションを長期的に保つためには具体的な目標設定をすることが必要だと学びました。		
2日目	8月31日(木)	東京ベイコート倶楽部の見学とホテルマネジメント講座。	見学を通して他社や会員のお客様とどのように差別化を図っているかを教えていただきました。ビジネスにおいて差別化を図ることが重要であることを学びました。また、ホテルマネジメント講座では、利益を上げる方法というよりは、気持ちの面が大切であることを学びました。		
3日目	9月1日(金)	自己分析、アクションプラン、効果的なプレゼンテーションの方法。	自分の性格を知り、実現可能な目標を立てることによってより具体的な今後のビジョンを考えることができました。プレゼンテーションの方法の講座では情報収集の仕方からパワーポイントの作り方で詳細に教えていただき、今後就職してからも必要な知識だと感じました。		
4日目	9月4日(月)	ビジネスマナーや営業において必要なこと。	営業では商品売るのではなく自分自身を買ってもらうつもりでやるというお話を聞いてとても勉強になりました。テクニックで商品売るというよりは身だしなみやマナーなど、基本的なことが大切であると学びました。他にも、名刺交換の方法なども学びました。		
5日目	9月5日(火)	営業同行(リゾート営業)	法人のお客様への営業に同行させていただき、会社の受付の方へのあいさつから会社を出て行くまですべてのことが勉強になりました。実際に名刺交換もさせていただけだったのでよかったです。		
6日目	9月6日(水)	営業同行(会員制)	会員制の営業は私が想像していた営業に近いものですが、思っていたよりもはるかに大変であることが分かりました。移動中や少しの時間でも何か調べたり訪問したりして、事前準備の大切さと自ら仕事をしていく大切さを学びました。		
7日目	9月7日(木)	障害者雇用についての講義と実習。プレゼンテーションに向けてのグループワーク。	「環境によって障害者の定義は変わる」という言葉と抗議の中で聞き、自分が今まで考えていた障害者という定義はとても視野の狭いものだったとわかりました。また、実際に障害者の方々と一緒に作業をしたりお話をしたりして、明るい方が多いという印象を受けました。		
8日目	9月8日(金)	プレゼンテーションに向けてのグループワークとリハール	グループ全員で意見やアイデアを出し合いました。全体の情報がまとまりきれないままリハールになってしまいましたが、皆自分の意見を言いつつ他人の意見も受け入れられていたので、他グループより準備が進みました。グループワークでは、自分自身の意見をしっかりと言い、良いところは他人の意見を認め、時には話の本質がそれていないかを確認しながら進めることが重要であると学びました。		
9日目	9月13日(水)	プレゼンテーションと講評	発表の際には分かりやすく話すことを心掛けましたが、言葉があいまいになってしまった部分がありました。また、調べられていたことを講評で指摘されたので、決められた時間内で正確に伝えることの難しさを学びました。		
10日目	月()				
【実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。					
実習を通じての成果(400字程度) 【「～ができるようになった」、「～を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】					
社会人として働くということはどういうことを学ぶことができました。最も勉強になったのはやはり営業同行で、少しの時間でも何かを調べたり資料を整理したり直接訪問してみたりと、自ら仕事を探して仕事を心得、万全の準備をしていくという姿がとても印象的でした。このことから、仕事に対する自分の考えが甘かったことを実感しました。また、社会人として働くうえでは自ら仕事を取りに行くことがとても重要であると学びました。今回のインターンシップを通して様々な部署があり、同じ会社でも扱っている内容がさまざまであることが分かりました。営業の仕事に就こうと考えていましたが、体験してみて今までの想像と実際の仕事にギャップがあったので、これから就職のことを考えるうえでとても参考になりました。					
実習におかたつてどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)					
実習によって何を学びたいか、何を得心かきを明確に文字に表しておいた方がいいと思います。それによって1日1日を有意義に過ごせる上に、行動もしやすいと思います。また、自分が実習する職種や業種について事前に調べ自分なりの仕事などのイメージを持っていると、実習したときに思ったよりギャップがあったかなかったかが分かるのでいいと思います。					
今回の実習を終えて、どのように今後の学校生活を進めようか(目標設定)(300字程度)					
今までの自分の業界研究や職種研究の方法では現実とのギャップがあることが分かったので、より徹底的に調べたり、実際に働いている人の声を聴く必要を感じました。なので、これからはより詳しい研究をすると同時に、OBやOGの方にお話を聞こうと思いました。具体的には、今年中に研究をし、OBやOGの方にもお話を聞き、考えや意見を深めていきたいです。					

インターンシップ実習体験報告書(1/2)

※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	460	企業名	リゾートトラスト株式会社	コース名称	ホテルA日程
配属先・実習部署	リゾートトラスト株式会社東京本社・人事課			実施地	東京 都府県 渋谷 区市
実施期間	8月17日～8月28日			日数・延べ時間	合計 9 日間/ 延べ 72 時間

【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】

キャッチコピー
リゾートトラスト株式会社夏季インターンシップ

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	8月17日(木)	開講式、決意表明会、プレゼンテーション個人発表、モチベーションマネジメント、企業の見方、インプット実習、グループワーク	モチベーションを維持していくには具体的な目標設定をすることが重要だと学んだ。インプット実習では情報収集と情報共有を身に付けた。
2日目	8月18日(金)	ホテル見学、ホテルマネジメント講座	従業員の方の接客を見て接客の姿勢を学んだ。PCDAが働くうえで重要であり、その徹底が結果的に成果につながることを学んだ。
3日目	8月19日(土)	インプット実習、キャリア形成、アクションプラン作成、プレゼンの方法、グループワーク	フィードバックの際に指摘された項目を改善して自己理解を深める必要があると感じた。大学のプレゼンテーションとは異なる、説得する難しさを感じた。
4日目	8月21日(月)	グループワーク、基調講話、アクションプラン作成、	ブランドをお客様の評価に直結させ、形だけではなく演じて表現することでブランドを体現できるという新しいブランドの見方を得ることができた。
5日目	8月22日(火)	ホテル実習	ハウスパトラーのホテル清掃は時間勝負であり、いかに効率的に行動できるかが要求されると感じた。常に笑顔でいることの難しさを感じた。
6日目	8月23日(水)	ホテル実習	様々な価値観を持ったお客様がいる中、相手の価値観を尊重した接客をホテルでは求められると学んだ。
7日目	8月24日(木)	ホテル実習	仕事をするには準備が必要で、そのクオリティで仕事のパフォーマンスの質が左右されるため、何事にも準備をするべきだと学んだ。
8日目	8月25日(金)	グループワーク、障害者雇用、障害者雇用現場実習	障害者の社会進出が促進されていて企業が障害者の適正に応じた仕事を与えることができる寛容さがこれからの社会で必要になってくると感じた。
9日目	8月28日(月)	プレゼンテーション、講評	前回のインターンシップで時間管理の正確さが反省点として残っていたが、今回は時間通りプレゼンテーションを行うことができた。
10日目			

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【「～ができるようになった。」「～を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

グループワークではリゾートトラストのブランド力を向上させるためにはどのような施策を行うべきなのかという議題について議論を交わした。新たな施策を考える前に企業の現状を把握する必要があるため、多くの資料を参考にしたが、大量の情報からどれが今の議論において必要なのか情報の取捨選択といった情報処理に苦戦した。この経験から雑多な情報から取捨選択をして必要な情報を抽出し、最後にそれを整理して論理的に話す能力がグループワークで必要なことだと実感しました。また、その能力を今回のグループワークで養うことができた。私は人前で話す時、原稿を読んでしまい、終始下を向いてしまう癖があったが、今回のプレゼンテーションはその癖を克服するまたとない絶好の機会だったため、手元には簡単なメモだけ持って正面を向いて堂々とプレゼンテーションを行うよう意識した。本番ではその意識が功を奏して、緊張しながらも正面を向いて落ち着いてはっきりと話すことができた。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

ホテルオークラやホテルニューオータニ、帝国ホテルといった一流ホテル、リッツ・カールトン、マンダリンといった有名外資系ホテルの名前は知っておくべきだと感じた。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

グループワークを通して、当初は議論に参加することを意識していましたが議論に参加するのは当たり前で、それよりもいかに情報を仕入れてそこから生まれた新たな考えを論理的に他のメンバーにシェアできるかが重要であると感じました。また今回の反省点としては自身には新たなアイデアを生み出す創造性が不足していると感じました。より想像力のある意見が出せれば議論に深みが出ると思います。就職活動を目前に控える現在、限られたこの時間の中で個々の反省点を克服し、逆に長所とするべく、ゼミや講義の中で議論の機会があったら主体的に参加することを心がけて生活したい。また、秋や冬のインターンにも能動的に参加し、待っているだけでなく自分から克服できる機会を掴みたいと考えています。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※字書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	460	企業名	リトルトラスト株式会社	コース名	ホテルA日程 8/17~8/28 コース
配属先 実習部署	ホテルコース			実施地	東京 道 渋谷 区市
実施期間	8月17日 ~ 8月28日			日数 延べ時間	合計 9日間/延べ 72時間
キャッチコピー	【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】 ホスピタリティの重要性				
日程	実習日	実習内容(のたずねられた項目)	課題に対しての行動・学んだこと		
1日目	8月17日(木)	モチベーションマネジメント、企業の見方、インフラ実習	モチベーションを上げるにはどうしたら良いか 企業と見ると必要の四季報の見方		
2日目	8月18日(金)	東京バイクコート倶楽部見学 ホテルマネジメント講座	ホスピタリティとはマナー+TWJ 企業全体がお客様のために協力体制を築く		
3日目	8月19日(土)	キャリア形成アクション・プラン 7Lゼンソの方法	社会人基礎力の重要性 効果的な7Lゼンソのやり方		
4日目	8月21日(月)	基調講話 グループワーク	ブランド力について、今後の事業展開について		
5日目	8月22日(火)	ホテル実習(料飲)	料飲部門の仕事の魅力 O210での現場実習		
6日目	8月23日(水)	ホテル実習(宿泊)	ホテルはかけ算 予約の仕事のやりがい		
7日目	8月24日(木)	ホテル実習(宿泊)	絶対に人とはいいけない スリッパ体験		
8日目	8月25日(金)	障害者雇用 7Lゼンソ・インリハーサル	障害者の方が実際にどのような仕事をしているか、 また何を考えて仕事をしているのか		
9日目	8月27日(月)	7Lゼンソ発表 振り返り	グループワークのことで成長を感じることの重要性		
10日目	月 日()				

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」~「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【「~」ができるようになった、「~」を得ることができた。】等具体的な自己の成長について書いてください。

モチベーションを申し込んでもらった。アルバイトで勤務してはいるが、特定の仕事を担当してはいるが、軽い気持ちで来たので、このインターンシップを経て、様々な部署のお話を聞いたこと。あらかじめ接客のイメージが分かった。さらに自分自身ホテル業界で働いてみたいと思うことができるようになった。ホテルの料飲部門の実習で3時間くらい研修していることにCAPの人は、その内容は単発で本気でやらなければならないという気持ちで、お客様から10%のサービスを提供していることに頭がいれなくて、モチベーションを高く保つておくこと、また、7Lゼンソの方法や100-ポイントの作り方を学ぶことができた。見やすい100-ポイントを作ることができるようになった。また、振り返りでは自分の強みと多量に使うことができた。振り返りでは自分が何を必要と覚えることができた。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

事前課題があり、グループワークについて自分の考えをまとめる必要がある。
7Lゼンソの100-ポイントを使うので、ある程度の知識が必要。
土日は早寝早起きが多いため、絶対休んでおくこと。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

このインターンシップでは、ホテルでの実際の仕事だけでなく、ホスピタリティの精神や社会人基礎力などのこの実習生活で社会に生きていく上で大切なことをたくさん教えていただいたので、今回は貴重な経験と刺激を生かしていきたい。また、今回のインターンで企業の見方を教わったので、同業他社や全く異なる職種について研究していきたい。さらに、グループワークで一緒に頑張ったメンバー、モチベーションも付いたメンバーともこれから連絡を取り合い、就活で共に頑張りたい。

農業
建設業
製造業
電気・ガス・熱供給・水道業
情報通信業
運輸業・郵便業
卸売業・小売業
金融業・保険業
不動産業、物品賃貸業
学術研究・専門・技術サービス業
飲食サービス業
宿泊業
生計関連サービス業
娯楽業
教育・学習支援業
医療福祉
サービス業
公務

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	460	企業名	リゾートトラスト株式会社	コース名称	ホテルAコース
配属先・実習部署	ホテルコース			実施地	東京 都 道 渋谷 区 市
実施期間	8月17日～8月28日			日数・延べ時間	合計 9 日間/ 延べ 72 時間

キャンテコピー 【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】
 仲間の大切を実感できる9日間

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対する行動・学んだこと
1日目	8月17日(木)	プレゼン個人発表、モチベーションシート	モチベーション次第で物事の過程も結果も変えることができる
2日目	8月18日(金)	ホテル見学	会員制ホテルの裏側を見学し、ブランド力がいかに大切か学んだ
3日目	8月19日(土)	プレゼン方法、グループワーク	相手にどう伝えれば納得してもらえるのか、順序よくプレゼンする必要がある
4日目	8月20日(月)	グループワーク	グループ内でのコミュニケーションが良いアイデアを導き出すことができる
5日目	8月21日(火)	ホテル実習	ホテルとしてベル、ドア、ゲートの主な仕事内容を見学
6日目	8月22日(水)	ホテル実習	お客様を第一に考え、行動することがおもしろいにつながる
7日目	8月23日(木)	ホテル実習	レストラン業務に携わりていたときマナーやサービスについて学んだ
8日目	8月24日(金)	グループワーク、障害者雇用実習	障害者の方たちと共に働くことで、お互いを知り、わかり合うことができた
9日目	8月25日(月)	プレゼンテーション	8日間のグループの仲間と作りあげたプレゼンテーションの発表
10日目	月 日()		

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」～「10日目」の、「実習内容」、「課題に対する行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)
 【「～ができるようになった。」「～を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

今までグループワークというものを深く関わったことがなく、初めは非常に緊張し、自分の意見がうまく伝えることができなかつた。しかし、コミュニケーションをとっていくうちに話し合いのコツをつかみ、自分の強みを存分に発揮できるようになった。相手の気持ちや意見も尊重しつつ、全員の意見をついにまとめることは難しく、苦労したが、なんとか協力し目標を達成できたと思う。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

特に重要なものはないが、リゾートトラスト株式会社のパンフレットや売上実績などにより目を通し、研究した方がよい。プレゼンテーション作成において重要な資料だと思ふ。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

普段あたりまえのように過ごしてきた学校生活に、しっかりと意味があり、多くのことを学べる場だと今回の実習を通して改めて実感した。自分のやりたことはとにかく、やるべきことはとにかく、自分の長所・強みを生かしながら活動し、多くのことに挑戦したい。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	461	企業名	リゾートトラスト株式会社	コース名称	ホテル8日程: 8/30~9/13コース
配属先・実習部署	ホテル			実施地	東京(都) 茨谷(市)
実施期間	8月30日~9月13日			日数・延べ時間	合計 9 日間/ 延べ 81 時間
キャッチコピー	【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】				

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	8月30日(水)	決意表明, モチベーションマネジメント プレゼンに向けたグループワーク	決意表明(自己紹介含む) グループ内での課題の発表
2日目	8月31日(木)	ホテル見学 ホテルマネジメント講座	ホテルの見学 マネジメントについての講義
3日目	9月1日(金)	キャリア形成, アクションプラン作成 プレゼンの方策, グループワーク	自分の将来の計画を立てる。 プレゼンの方策やアタックについて学ぶ。
4日目	9月4日(月)	ホテル実習	ホテル内レストランについて教えていただく。 仕事を体験する。
5日目	9月5日(火)	ホテル実習	ホテルホスピタリティについて学ぶ。 様々な業務の説明, スイパ体験
6日目	9月6日(水)	ホテル実習	宿泊部・コンシェルジュ 事務局的業務説明 ホテル実習の振り返り。
7日目	9月7日(木)	グループワーク 障害者雇用の講義・現場実習	プレゼンに向けての話し合い。 障害者雇用について学ぶ。
8日目	9月8日(金)	グループワーク 基調講話, プレゼンリハーサル	プレゼンに向けての話し合い。 リゾートトラストの特長や変遷, リハーサル
9日目	9月13日(水)	プレゼンテーション, 講評。 懇親会	プレゼンテーションとその講評 懇親会。
10日目	月 日()		

↑実習日が10日間以上の場合は、もう一枚印刷し、「1日目」~「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)
【「~ができるようになった。」「~を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

私は、この実習の前にもインターンシップを経験し、そこでコミュニケーション能力が足りないことを実感したため、現場実習やグループワーク、プレゼンテーションと話す機会の多いこのインターンシップで、少しでも克服しようと思っ
て臨みました。現場の方と話したり大勢の前で話すことはまだ経験が必要ですが、グループワークでは、予想以上の
自分から話すことができ、少し自信になりました。また、現場の方のお話を聞く機会も多く設けられており、ホテル
のお客様に満足してもらうためにどのようなことをしているのか知ることができました。また、そのすべての根拠に
あるのが「エクセレントホスピタリティ」の精神で、リゾートトラストという企業がなぜ会員制ホテル業界で一位を走り続け
られるのかを学ぶことができました。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

実習前課題として、「リゾートトラストのブランドを上げるための施策」の提案が出されます。そのテーマが最終日のプレゼンテーションの
内容となるので、それに向けてリゾートトラスト自体の企業研究、ホテル全体としての業界研究、社会全体の情勢や流行について
詳細に調べておくことが重要だと感じました。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

今回は実習期間が長く、様々なお話を聞くことができました。その中で感じたのは、働いているお父さんが、
リゾートトラストのことを心から好きであることでした。働く上で、ここまで企業のことを思えることはとても
幸せなことだと思うし、また、好きになれる企業かどうかは、やはり現場の方と直接話さなければわかりません
と思います。私は、職種や業種をまだ決めていませんが、インターンシップや先輩のお話を聞き、その
仕事を愛せるのかということも、仕事を選ぶ際の基準にしたと思います。

農業
建設業
製造業
電気・ガス・
熱供給・水道業
情報通信業
運輸業・郵便業
卸売業・小売業
金融業・保険業
不動産業、
物品賃貸業
学術研究・専門・
技術サービス業
飲食品・酒業
宿泊業・
レジャー業
生関連サービス業
娯楽業
教育・学習支援業
医療福祉
サービス業
公務

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	461	企業名	リポートトラスト株式会社	コース名称	ホテルB日程: 8/30~9/13コース
配属先・実習部署	東京ベイコート倶楽部			実施地	東京 都 道 府 県 江 東 区
実施期間	8月 30日 ~ 9月 13日			日数・延べ時間	合計 9 日間/ 延べ 72 時間

キャッチコピー 【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】
 人との繋がりから広がるホテルインターンシップ

日付	実習日	実習内容(おたえられた課題)	課題に対する行動・学んだこと
1日目	8月30日(水)	開講式、来意表明、プレゼン個人発表 講義(ホテルマネジメント、企業の見方)ホテル実習	- 組織におけるコミュニケーションの大切さ - 四季報を企業選考に活用するべし - 高い志を持つためには、まず自分自身に高志を付けること
2日目	8月31日(木)	ホテル見学 ホテルマネジメント講座	- ホテルの職についている人々の情熱的な仕事ぶり
3日目	9月1日(金)	7FL-707-7 (7FLゼン準備) 講座(ホテル下作成、マナーマナー作成) 7FLゼン方法	- 7FLゼンを作成するとは、数値の加工と結果的 - 話し合いを繰り返して自分の得意なところを探し出す
4日目	9月4日(月)	<ホテル実習> ホテル接客マナー講座 各業務説明兼見学(フロント・バー・レジスター) スピーチ体験 (スピーチマスタ)	- サービスをするには、自らを評価して、サービスを提供する中で、生きた言葉を知ることが大切
5日目	9月5日(火)	<ホテル実習> 日本食レストラン 時空の現場訪問、業務説明 料理を鑑賞、マナーを教わった。	- 自分から工夫して個性を出すことが大切 - サービスをするには、様々な場面を想定して、柔軟に対応できる準備
6日目	9月6日(水)	<ホテル実習> ホテルマナーの基礎知識講座 各業務説明 (ホテル・レセプション、宿泊部) コンシェルジュ、予約業務	- 自分が成功している姿を想像すること、実現する可能性がある
7日目	9月7日(木)	7FL-707-7 (7FLゼン準備) 校舎者雇用講座、校舎者雇用現場実習	- 障害があっても私たちが使えようとする
8日目	9月8日(金)	7FL-707-7 (7FLゼン準備) 基調講話、7FLゼン(バーカ)	- リポートトラストの過去そして未来の政策を知ることができた
9日目	9月13日(水)	7FLゼン発表、講義 開講式、振替(マナー等)、懇親会	- 他社と比較や社内商品研究をすることが、収益を上げるために大切
10日目	月 日()		

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」~「10日目」の、「実習内容」、「課題に対する行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)
 【「~ができるようになった。」「~を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

3日目に7FL-707-7のフェードアウトを行った際、私自身関与していることが多く、自分の意見を主張したいという気持ちから評価を下げた。関与が決定してからは、自分自身に自信をもち、意見を主張しようと思った。4日目以降は、実習中も積極的に発言し、7FLゼン準備でも7FL-707-7の意見をぶつけた。私自身の実習を通して、色々な細かいことでも疑問に思ったことが多く、自分自身を積極的に成長させることが出来た。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

私はホテルコースだったので、接客のマナーやサービスを事前に知ることが大切だと思った。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか(目標設定)(300字程度)

人とのつながりから広がる世界や業務を選びたいと思う。それによって、自分自身も成長できると思う。

インターンシップ実習体験報告書(1/2) ※手書きの場合はボールペンではっきりと記入してください

企業ID	461	企業名	リゾートトラスト株式会社	コース名称	ホテル B日程
配属先・実習部署				実施地	東京 都・道 府・県 渋谷 区市
実施期間	8 月 30 日 ~	9 月 13 日	日数・延べ時間	合計 9 日間/ 延べ 81 時間	

【今回の実習を一言で示すキャッチコピーを記入してください。】

キャッチコピー

リゾートトラスト株式会社 夏季インターンシップ

日程	実習日	実習内容(あたえられた課題)	課題に対しての行動・学んだこと
1日目	8月30日(水)	モチベーションマネジメント 企業の見方	四季報の見方 企業研究の仕方
2日目	8月31日(木)	ホテル見学 ホテルマネジメント講座	ホテル経営の基本
3日目	9月1日(金)	キャリア形成・アクションプラン形成 プレゼンの方法	モチベーションを維持して行動する方法 ビジネスにおけるプレゼン方法
4日目	9月4日(月)	料飲 OZIO(ホテルレストラン)	レストラン業務
5日目	9月5日(火)	ホテルホスピタリティ 業務説明	エクセレントホスピタリティ ホテル業務、各部署の役割
6日目	9月6日(水)	ホテルマンの基礎知識 業務説明	ホテルマンの業務、やりがい
7日目	9月7日(木)	障がい者雇用 グループワーク	社会における企業の役割 障がい者雇用など
8日目	9月8日(金)	基調講話 グループワーク	リゾートトラストの今後の経営戦略
9日目	9月13日(水)	プレゼンテーション	ブランド力向上の方法についてのプレゼン
10日目	月 日 ()		

↑実習日が10日間以上の場合、もう1枚印刷し、「1日目」~「10日目」の、「実習内容」、「課題に対しての行動・学んだこと」欄にご記入ください。

実習を通じての成果(400字程度)

【「~ができるようになった。」「~を得ることができた。」等具体的な自己の成長について書いてください。】

インターンシップでの様々なインプット学習を通じて、仕事における報告・連絡・相談の重要性を実感することができました。また、プレゼンテーションの準備や、グループワークにおいて意見の異なる人とのように話し合いを進めて、意見をまとめていけが良いのか体験して知ることができました。また、プレゼンテーションの準備を進めていく中で、内容が矛盾していないか、理論がおかしくなっていないか、根拠があいまいになっていないかなど、グループのメンバーとこまめに確認することの大切さを知ることができました。ビジネスにおけるプレゼンでは、相手を納得させ、実際に行動してもらうために根拠を突き詰めなければいけないことが分かりました。

実習にあたってどのような事前準備(学習)が必要か(200文字以内)

期間の長いインターンシップの実習に関しては、事前に早寝早起きの習慣づけが必要だと感じました。毎日朝早く起きて電車で通勤するにはそれなりの体力が必要なので体調管理も重要だと思いました。また、ボールペンを使うことにも慣れておくことも大切だと思いました。

今回の実習を経て、どのように今後の学校生活を進めるか【目標設定】(300字程度)

今回の実習を通して、実際に会社で働いている方々をたくさん見ることができ、会社で働くということのイメージをつかむことができました。また、社員の方のこれまでのキャリアのお話なども伺うこともでき、自分の中での将来の選択肢を増やすことができました。この経験を生かして、幅広く様々な業界の企業をみつ、就職に向けた企業家研究を進めていきたいと思っています。